

## 令和7年度 事業報告

令和8年3月31日現在

### 【部活動等助成事業】

申請者	美幌旭バレーボール少年団
助成物品	バレーボール ゲームシャツ・パンツ
助成金金額	168,696円
助成金使用目的 美幌町内の小学生・幼児の団員とその保護者、地域の指導者で構成されるスポーツ少年団です。美幌町立旭小学校体育館を主な活動場所とし、日頃からバレーボール競技を通じて、子どもたちの心身の成長や社会性の向上を目指して活動しています。 令和7年度は、オホーツク地区予選を経て道東大会や全道大会、北北海道大会へ出場し、北北海道大会ではベスト4の成績を収めました。 本件では、老朽化が進んでいたユニフォームの更新として、ゲームシャツおよびパンツを整備しました。生地の手厚さや経年劣化に伴う課題を改善し、熱中症リスクの軽減や体格に応じた適切な割当てが可能となることで、安全性と活動意欲の向上につながる内容となりました。	

### 【部活動等助成事業】

申請者	からまつ球友
助成物品	ユニフォーム・帽子・背番号
助成金金額	293,293円
助成金使用目的 東小学校および端野小学校の児童で構成される少年野球チームです。合同チームとして活動を継続しながら、日々の練習や大会参加を通じて、子どもたちの成長とチーム力の向上に取り組んでいます。 令和7年度は、第43回トヨペット旗争奪少年野球大会で優勝し、その後の上部大会である第43回ホクレン旗争奪少年野球大会網走支部大会でも勝利を収め、目標としていた全道大会出場を果たしました。 本件では、帽子、ユニフォーム、背番号の整備を行いました。従来使用していたユニフォームは10年以上が経過し、老朽化や厚手生地による体調面の課題があったことから、子どもたちがよりよい環境で活動できるよう更新されたものです。	

### 【部活動等助成事業】

申請者	北小ひまわり球友
助成物品	ユニフォーム・ゼッケン類
助成金金額	263,560円
助成金使用目的	
<p>北見市立北小学校の児童で構成される野球少年団です。北小学校グラウンドを拠点に、明るく元気なあいさつ、仲間を助け合う姿勢、野球の楽しさを知ること、基礎体力や技術の向上を大切にしながら活動しています。</p> <p>令和7年度は、FIGHTERS BASEBALL CHAMPIONSHIP U-12 オホーツクブロック代表決定戦出場、秋山杯争奪少年野球大会3位などの成績を収めました。長年にわたり地域で活動を続けてきた伝統ある団体です。</p> <p>本件では、ユニフォームおよびゼッケン類の整備を行いました。従来のユニフォームは平成28年の更新以降、長年使用が続いており、日焼けによる変色やほつれ、穴あきなど経年劣化が目立つ状態にあったため、安全性や動きやすさ、子どもたちの意欲向上を目的として更新されたものです。</p>	

### 【部活動等助成事業】

申請者	リトルウイングス SFT サッカー少年団
助成物品	試合用ユニフォーム一式
助成金金額	60,000円 ※2年連続の申請のため減額支給
助成金使用目的	
<p>リトルウイングス SFT サッカー少年団は、1987年に大正小学校周辺の子どもたちを中心に活動を開始し、2020年には端野小学校のサンフェス端野と合併して現在の体制となったサッカー少年団です。現在は市内8校から51名の団員が在籍し、大正小学校、端野小学校、端野多目的グラウンドなどで活動しています。</p> <p>令和7年度は、U-12 オホーツク地区リーグ戦で優勝し、道東ブロック大会に第一代表として出場したほか、山本杯優勝、U-11 トラック協会杯3位、全農3位、U-10 鴨下杯2年連続優勝など、優れた成績を収めました。</p> <p>本件では、試合用ユニフォーム一式やキーパーユニフォーム等の整備を行いました。団員数の増加により既存ユニフォームでは対応が難しくなっていたことに加え、一部ユニフォームの廃盤やキーパーユニフォームの著しい傷みがあったことから、今後の安定した大会参加と活動環境の充実を図るために整備されたものです。</p>	

### 【部活動等助成事業】

申請者	北見ポラリス BBC
助成物品	練習用木製バット、捕手防具一式、トレーニング用メディシンボール等
助成金金額	153,314円
助成金使用目的	
<p>北見市内北区域を拠点として活動する、中学生を対象とした軟式野球クラブチームです。令和7年3月に設立され、北見市における中学校部活動の地域移行を見据え、地域移行後も子どもたちが継続して野球に親しむことができる環境の整備を目的として活動しています。</p> <p>なお、同団体は、「北見認定地域クラブ活動」としての許可も受けており、軟式野球連盟主催大会、中学校軟式野球大会（中体連）、各種市内大会への出場を通じて、地域における継続的なスポーツ活動の場づくりに取り組んでいます。</p> <p>本件では、練習用木製バット、捕手防具一式、トレーニング用メディシンボール等の整備を行いました。野球競技は必要用具が多く、かつ高額になりやすいことから、活動継続にあたって一定の負担を伴いますが、本助成により、活動環境の充実と安全面への配慮、さらには基礎技術や体力向上のための練習環境整備につながる助成となりました。</p>	

### 【部活動等助成事業】

申請者	美幌排球クラブ
助成物品	バレーボール ゲームシャツ・パンツ
助成金金額	300,000円
助成金使用目的	
<p>令和7年4月から本格的に活動を開始したバレーボールクラブです。子どもたちの「やってみよう」という思いをきっかけに設立され、現在は美幌小学校を拠点として、1年生から4年生までの13名で練習に取り組んでいます。初心者中心のチームではありますが、全道大会出場を目標に活動を続けています。</p> <p>令和7年度は、名寄市で開催された全道大会やオホーツク地区大会などに出場し、実戦経験を重ねながら着実に活動の幅を広げています。また、オホーツク地域以外の大会や練習にも積極的に参加し、地域を越えた交流にも取り組んでいます。</p> <p>本件では、ボール籠、ユニフォーム、横断幕、のぼり旗、ワイピングタオル、指導者用ウェアなど、チーム運営に必要な物品の整備を行いました。新設団体であることから、活動や大会参加に必要な備品を一から揃える必要があり、今後の継続的な活動基盤を整えるための助成となりました。</p>	

### 【遠征費等助成事業】

申請者	小泉・端野ミニバスケットボール少年団
遠征名	第51回 北海道ミニバスケットボール大会
助成金金額	100,000円 自己負担額：598,010円
助成金使用目的 北見市内の小学校に通う児童で構成される歴史ある少年団で、多くの卒団生を輩出してきた実績ある団体です。団員数が多く、高学年・低学年に分かれて活動し、管内大会や各種大会で継続して成果を上げています。 本件は、第51回北海道ミニバスケットボール大会への出場に際し、大会期間中の宿泊費負担を支援したものです。遠征に伴う保護者負担を和らげ、子どもたちが目標としてきた舞台に集中して挑戦できる環境づくりにつながりました。	

### 【遠征費等助成事業】

申請者	北見ボプラミニバスケットボール少年団
遠征名	第51回 北海道ミニバスケットボール大会
助成金金額	100,000円 自己負担額：557,700円
助成金使用目的 北見市内の複数の小学校に通う児童で構成されるミニバスケットボール少年団で、日頃から美山小学校や東小学校の体育館を拠点に活動しています。令和7年度は、北見地区夏季交歓大会第3位、北海道ミニバスケットボールフェスティバル釧路大会で4勝、北見地区秋季交歓大会優勝などの成績を収めました。 本件は、第51回北海道ミニバスケットボール大会への出場に際し、大会期間中の宿泊費負担を支援したものです。遠征に伴う保護者負担を和らげ、子どもたちが目標としてきた舞台に集中して挑戦できる環境づくりにつながりました。	

## 【遠征費等助成事業】

申請者	北見ポプラガールズミニバスケットボール少年団
遠征名	第51回 北海道ミニバスケットボール大会
助成金金額	100,000円 自己負担額：381,450円
助成金使用目的	
<p>北見市内の児童を中心に構成されるミニバスケットボール団体で、週4回の練習や各種大会、交流試合への参加を通じて、子どもたちの心身の成長と競技力向上に取り組んでいます。令和7年度は、北見地区夏季交歓大会及び秋季交歓大会で優勝するなど、継続して優れた成績を収めました。</p> <p>本件は、第51回北海道ミニバスケットボール大会への出場に際し、大会期間中の宿泊費負担を支援したものです。遠征に伴う保護者負担を和らげ、子どもたちが目標としてきた舞台に集中して挑戦できる環境づくりにつながりました。</p>	